

焼走り溶岩流観察路

岩手山山腹を通る焼走り溶岩流観察路は、岩手山、溶岩流、そして周囲の森の素晴らしい眺めを見せてくれます。それぞれの季節に異なる風景が見られます。春と夏の緑に覆われた風景は秋の鮮やかな紅葉に移り変わり、その後冬が来ると雪に覆われます。

観察路は苔類、地衣類、そしてまばらな木の他は丸裸のように見えるかもしれませんが、カエルやトンボなどの野生生物を見かけられることもあります。ハイタカは頭上を舞い飛びます。

焼け走り溶岩流は特別天然記念物で、1956年に国立公園の特別保護地域に指定されました。訪れた際は、観察路から外れないで下さい。溶岩流の石の採取や地域の野生生物に直接触れることは禁止されています。現地にはごみを捨てる場所がないのでごみは全て持ち帰って下さい。

観察路は片道およそ1キロメートルです。往復には1時間ほどを見積もっておきましょう。足場の岩石は不安定なので、頑丈な靴を履くことをおすすめします。ハイヒールやサンダルで歩くのは避けてください。観察路は雨風にさらされており、季節によって気温が極端に変わります。現地には水飲み場、お手洗いがないので、そのつもりで準備してきてください。